

願いを叶えてくれませんか

鼎小学校六年

沢 さわ

実咲 みさき

私は感環自然村に入っており、去年東北へ
行きました。そこで東日本大震災について学
び、自然災害の恐怖や恐ろしさを覚え災害に
ついて今でも度々考えます。さらに今年の7
月に感環自然村のメンバーで能登へ行しまし
た。そこで能登半島の地震で二千三百「所
以上で土砂崩落が起き、大幅な被害を出してい
ることを知りました。実際に私達を通った道

路は何ヶ所が土砂崩落で通れなくなってい
るところが残っていました。錆びたバケツ、粉
々になつて倒れた建物、曲がったポロポロの
車。フェイスコンみたいな現実が土砂災害と
は全国で起きるもの。海や山があつてもなく
ても関係なく起こること、さらにいつ来る
かわからない。だから私は怖い。一人一人に
とつて身近な問題だし、多くの人が犠牲にな
る可能性が高くなるから。そのリスクを一つ
でも軽くするため、この作文で自然災害の怖

さ、恐ろしさを知り、ほしいと私に考えさせ
 ました。だから、色々な人に災害の怖さ、
 ちよつとでも防災知識を知り、ほしいんで
 す。この作文を読んで私の少しの知識をいざ
 というときに有効に使ってくださるなら嬉し
 いです。まず土砂災害とは、大雨などが引き
 金となつて大量の土砂が崩れたり動いたり、
 水と一緒に流れたりする災害の一つで、地震
 の揺れが直接の原因となつて起こるものもあ
 ります。土砂災害にも種類があり、崖崩れ
 土石流、地すべり、河道閉塞など、それぞれ
 特徴は異なつてくるため、建物を建設する際
 はハザードマップ等で確認するなどの対処が
 適といえます。また、大きな地震の後には地盤
 が崩れやすくなつて、いるため、少しの雨や余
 震でも土砂災害が起こりやすくなるため注意
 が必要です。次に土砂災害の危険がある場合
 にとる行動を調べてみました。まずは住んで
 いる場所が土砂災害警戒区域か、あらかじめ
 確認することです。また、どこに避難するか

の確認も大事となっ
 てきます。これは、土砂
 災害が起きそうな時にとる行動に深く関わ
 っているので、行っ
 ておくその後々役立つと思
 います。そして、土砂災害が起
 こる危険がある
 時、例えば雨の時は土砂災害警
 戒情報や雨量
 の情報に注意することがと
 りても重要で、最
 後に必ずとるべき行動です。
 それは、土砂災
 害警戒情報の警戒レベル4に
 なったとき、危
 険な場所から全員避難すること。
 お年寄りや
 保育園などの避難に時間のか
 かる場合は、土
 砂災害警戒情報の警戒レベル3
 で避難を開始
 しても良いですが、このとき
 ても重要なのが豪雨になる前
 に避難することなので、土砂
 災害の起きる危険があるとき
 にし、かりと土砂災害警戒情
 報を聞いておくことが大切で
 す。でも私は調べたとしても
 これが精一杯。だから、私の
 作文を読んでください。た
 んがい。たととして、実際に
 起きててもこれだけの地識
 では多分生きられないと思
 います。だから、ぜひ防災に
 ついて調べてみてください。私
 は

東日本大震災も、能登半島地震もどちらも少
 しずつ学びました。それは、災害をほとんど
 体験していない私でさえ恐怖で鳥肌が立って
 しまうくらい怖くて。これを実際に体験した
 人はどう思ったのか。それは恐怖以外の何物
 でもないんじゃないか。私は運良く体験して
 いません。でも、あのような思いはもうし
 てほしくないのではなにかと思う。被災した
 方たちのように私は実際は分からないけど、
 災害なんて無くてもいいんじゃないかと思

てしまう。でも無くすことはできないから。
 自然はきれいで魅力的だけど、簡単に人間
 を、私達を殺せてしまうから。私達はそれに
 対抗しないといけない。そのために必要なの
 が、防災、防災について多くの人に知って
 もらいたいという私の願いは大きすぎはな
 一生涯変わらないと思う。私の願いを叶えてく
 れる人がいれば。その人は私のヒーローで
 す。私のヒーローになつてくれませんか。